

**地域行事** 寒風に負けず恒例の走り初め  
第38回北秋田市元旦マラソン

北秋田市陸上競技協会主催の第38回北秋田市元旦マラソンが、1月1日に市役所周辺の市道をコースに行われ、幼児から一般まで251人が参加して、寒風に負けず元気に走り初めを満喫しました。

元旦マラソンは、距離2キロのファミリーコースと4キロのチャレンジコースの2種目で行われました。この日は、寒気が入り雪が舞うあいにくの天気でしたが、ランナーは、沿道の家族や友人から熱い声援を受けながら思い思いのペースで走り、新年の走り初めを楽しみながらゴールを目指しました。



**地域行事** 家内安全と地域発展を祈願  
平成31年綴子大太鼓叩き初め

新春恒例の大太鼓叩き初めが、1月2日に大太鼓の館で行われ、4張りの綴子大太鼓が大音響をとどろかせ、今年1年の安全と地域発展を願いました。

この日は、綴子上町・下町大太鼓保存会がそれぞれ2曲演奏した後、両保存会による合同の「街道下り」が威勢よく打ち鳴らされ、雷鳴のように響き渡る大太鼓の音に来館者から歓声があがりました。

演奏後には、ふれあい太鼓体験が行われ、帰省中の家族連れなどが実際に大太鼓を叩いてみたり、記念撮影をしながら楽しんでいました。



**交流会** 活気あふれる地域を目指して  
第42回北秋田市新春交流会

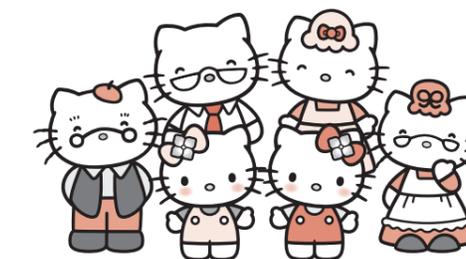
北秋田市商工会女性部（和田テエ子部長）主催の第42回北秋田市新春交流会が、1月10日に市民ふれあいプラザで開かれ、商工会会員や各団体長など約420人が出席して新年の門出を祝いました。

和田部長は「今年も商工会女性部は、親商工会や青年部と連携し、行政と一体となって活力ある地域づくりを目指して活動したい」などと述べました。

交流会では、華やかな雰囲気の中、出席者は互いに新年のあいさつを交わしながら、景気の見通しなどを話題に交流を深めていました。



市内のいろいろな出来事を紹介します



**結果報告** 全国中学校駅伝大会で7位入賞  
鷹巣中学校女子駅伝部が全国大会の結果を報告

第26回全国中学校駅伝競走大会で7位入賞を果たした鷹巣中学校女子駅伝部が、12月20日に市役所を訪れ、津谷市長に大会の結果を報告しました。

同校女子駅伝部は、9月に秋田市で行われた秋田県中学校駅伝競走大会で優勝し、6年連続12回目の全国大会への切符を獲得しました。また、10月に福島市で行われた東北中学校女子駅伝競走大会では、3位の成績を収めました。報告を受けた津谷市長は「仲間で駅伝をやってよかったという思いを忘れずに頑張してほしい」などと健闘をたたえました。



**点灯式** しあわせの駅が光に彩られる  
阿仁合駅しあわせのイルミネーション点灯式

秋田内陸線阿仁合駅しあわせのイルミネーション点灯式が、12月22日に同駅舎前で行われ、集まった市民とともに、色鮮やかな光を灯しました。

このイルミネーションは、阿仁電友会（菊地忠雄会長）が、北秋田市の冬の観光イメージアップを図ろうと、市の市民提案型まちづくり補助金の助成を受けて初めて企画しました。

カウントダウンの後に駅舎の電飾が一斉に点灯すると、点灯式に駆けつけた市民から歓声があがりました。点灯期間は、3月15日までです。



**地域行事** さらに消防知識と技術の向上を  
平成31年北秋田市消防出初式

平成31年北秋田市消防出初式が、1月4日に鷹巣地区で開催され、消防団員約500人が市民ふれあいプラザから文化会館までを分列行進し、無火災と無災害を願い消防団員としての決意を新たにしました。

式典では、はじめに津谷市長が「市民の生命と財産を守るための活動に引き続き一層のご尽力をお願いする」などと式辞を述べました。また、藤田久悦団長は「複雑で多様化する各種災害に対応できるよう、さらなる知識と技術の向上に努めてほしい」などと訓示し、団員の士気を高めました。



**設立総会** 阿仁マタギ文化を日本遺産申請へ  
北秋田市日本遺産事業推進協議会設立総会

北秋田市日本遺産事業推進協議会設立総会が、1月8日に阿仁庁舎で行われ、委員7人が規約の承認や役員を選任を行い、阿仁マタギ文化の日本遺産認定を目指すことを確認しました。

阿仁マタギ文化は、阿仁地域に伝わる山神信仰や狩猟採集等による生活、根子番楽をはじめとする民族芸能で構成されています。国重要有形民俗文化財の阿仁マタギの狩猟用具293点など25件を構成文化財として、1月17日に申請手続きを行いました。今後は4月に認定の可否が文化庁より発表されます。

